

志望理由書

氏名			受験番号 (記入不要です)	
出身学校名	<small>※該当するものに○をつけてください。</small> 都道府県 国立 公立 私立		高等学校	学校
本学 学部 学科志望動機について1200字以内で書いてください。				
<p>私は将来、児童労働の解決を目的とした社会的企業を立ち上げたい。きっかけは、NGO 団体のように子どもを劣悪な労働環境から保護するだけでなく、経済的理由から子どもが働かざるをえない環境を改善することが重要だと気づいたことだ。児童労働は貧困、ジェンダー問題、教育格差など、多くの社会問題と関わっているため、一面的な視点で問題を解決しようとする、ほかの問題を引き起こす可能性がある。そこで広範な知識を習得し、多面的な視点から問題を追求することが必要不可欠と考え、貴学 学部を志望した。</p> <p>私は貴学で「データサイエンス」を通して、データ収集や分析方法を習得したい。そして、現状を客観的に理解し、新たな課題を発見することにより、より良いビジネス戦略を立てることを可能にしたい。また「ソーシャル・サイエンス」で社会の仕組みを理解するだけでなく、人種問題や社会的格差の問題への知識を深め、児童労働を引き起こしている根本的な要因を多方面から追求したい。さらに、英語の授業でも社会問題に触れることができる。そこで実践的な英語力とグローバルな視点を身につければ、相手の意志を汲み取れるようになり、信頼関係を築けることで、長期的なビジネスの実現が可能になる。</p> <p>私は労働における男女格差、近年の女性のキャリアアップの推進についても強い関心がある。貴学で日本の男女格差を引き起こしている原因を文化や法制度など様々な側面から考察し、女性が今後どのようにキャリアを築いていくべきかを追求したい。それらを活かし、個人の意志を尊重したキャリアデザインの実現に貢献できる取り組みを行いたい。一方、途上国のジェンダー問題については児童労働問題と密接に関係している。男女格差の現状と児童労働との関係を把握し、現実的かつ相互利益をもたらす事業展開の可能性を探るべく、現地でフィールドワークを行いたい。</p> <p>主体性と行動力を身につけられる環境であることも貴学を志した大きな理由の一つだ。高大連携ブリッジ授業に参加した際、教員と学生との意見交換が盛んであり、少人数ならではの学習環境に惹かれた。入学後はこのような環境を活かし、能動的に講義やセミナーに参加して、自分の意見を積極的に発信したい。さらに相手の意見を取り入れることで新たな視点や価値観を広げていきたい。また自分の将来と向き合うことができる、貴学の「」や「」を活用し、社会問題に取り組んでいる企業のインターンシップに積極的に参加し、今後の進路決定に活かしていきたい。</p> <p>将来は貴学での学びを土台に児童労働やジェンダー問題などの解決に現地の人とともに取り組むことで、持続可能な社会づくりに貢献したい。私は教養のみならず、柔軟性とリーダーシップを兼ね備えたグローバル社会で通用する女性へと成長するべく、貴学 学部を強く志望する。</p>				